

令和7年度

中心市街地まちづくり通信 Vol. 10

社会実験

「HaReNiWa あそぶっく」 開催日時 2025年10月14日（金）～16日（日）
開催レポート（第1報） 開催場所 フジ竹原店駐車場 図書館周辺エリア

社会実験「HaReNiWa あそぶっく」を開催しました！

本市では旧市役所跡地等に、図書館やホール、子育て機能等を持つ複合施設を整備する事業を進めています。令和5年度から市民と一緒に複合施設を作り出すことを目的に、「中心市街地まちづくりワークショップ」を開催しており、中心市街地の過ごし方や複合施設の使いこなし方を市民の皆様と議論してきました。

ワークショップを踏まえ、社会実験「HaReNiWa あそぶっく」を11/14（金）～16（日）にフジ竹原店駐車場の図書館周辺エリアで開催しました。この社会実験は、複合施設に新たにできる図書館と広場の親和性を確認することや、市民が主体的に複合施設を活用する体制を構築すること等を目的としています。



【広場×遊具】子ども向けのビー玉転がしやビッグオセロも出展。
子ども同士や親子で思い思いに過ごした

当日は天気にも恵まれ、子どもからお年寄りまで多くの方が来られました。新たに整備される複合施設は市民の皆様が、ふらっと立ち寄れる施設とすることを目的としており、今回の社会実験においても、買い物や図書館に行くついでにふらっと立ち寄れる場とするため、キッチンカーや人工芝、ビー玉転がしなど、市民の皆様とともに企画検討・準備・運営などに取組み、魅力的な空間を創出しました。

「あそぶっく」ではその名前のとおり、本のポップ作成やリサイクル本配布、本をテーマにしたボードゲーム体験などの図書館とのコラボ企画を実施しました。屋外に並べた本からお題にあったフレーズを探したり、図書館に入ってポップ作成のために読み返したりと、普段とは違う場所や目線による読書が体験できました。



【本×竹灯り】リサイクル本を竹灯りに挟んで陳列することで、
オシャレかつ手に取りやすくなった



↑【本×音楽】演奏した音楽にちなんだ歌詞探しクイズ

←【本×体験】本のポップ作成することによって、焼きマシュマロやべっこう飴体験ができるコーナー

本に直接関係する企画以外にも、ピアノや鍵盤ハーモニカの演奏会、地元企業による簡易組立ベッドの展示などの企画も行いました。それだけではなく、フジで買った食材で調理する家族や、初対面の人同士による会話や演奏など、この場があったからこそ生まれた偶発の活動も起こり、複合施設のテーマである「セッション(出会い)」が実現できました。

また、今回の社会実験では、アンケート等の各種調査を実施しましたので、結果は次号にて掲載します。



【広場×食事】夕食の焼きそば作り。夜は冷えたが、こたつに入れた湯たんぽで温まった



【広場×音楽】音楽団体等による演奏会。小中学生が音楽を聴いたり、自ら演奏したりする機会に



【子ども×片づけ】広場の片づけに子どもが参加。
ゲストからキャストに成長した



HaReNiWa
Instagram



これまでの「中心市街地
まちづくり通信」はこちら！
(市役所 HP)

【問合せ】竹原市役所 企画部 企画政策課
TEL：0846-22-1568

公共施設再整備担当（伊藤、中井、川崎）
E-Mail：koukyou@city.takehara.lg.jp